

# 痛くない！ 苦しくない！ 恥ずかしくない！

## 飲むだけの 大腸カプセル内視鏡を 導入しました。

### 大腸カプセル内視鏡とは…。

カプセル内視鏡検査は、カプセル型のカメラを水と一緒に飲み込んでいただく検査です。その後は、腸管内部を進みながら内臓の小型カメラで撮影を行い、体に貼り付けたセンサーを経由して肩に掛けた記録装置に転送されます。検査後は、専門医が解析をしていき、大腸がん・大腸ポリープなど疾患の有無を診断することが出来ます。

### 大腸カプセル内視鏡の特徴は？

カプセル内視鏡の消化管通過による痛みがありません。  
鎮静剤が不要です。  
放射線被ばくの心配がありません。  
大腸内視鏡を肛門から挿入しなくてもよいため、「恥ずかしい」「怖い」などの精神的負担がありません。

### 健康保険は使えますか？

大腸内視鏡検査が施行困難で、過去に全大腸の検査が受けられなかった方や腹部手術歴があり大腸ファイバーが実施困難な方が保険適用となります



### 料金はいくらですか？

料金は1割負担の方で1.2万円前後、3割負担の方で3.5万円前後になります。

### カプセル内視鏡の流れ

①検査機器の取り付け

②カプセル内視鏡を飲み込みます。

③解析結果ができるのは2週間位かかります。その後、医師より結果説明いたします。

